入院 診療計画書 (内視鏡的胃粘膜下層剥離術 (ESD))

日付:

病棟:

ID : 様 病名(主要病状等) (注) 1

経過 (注)2	入 院 日	治療日		1日目	000	3日目	4日目	(温腔圣中口) (注)2
		(治療前)	(治療後)	108	2日目	3日日	4日日	(退院予定日)(注)2
月日	/	/	/	/	/	/	/	/
治療 薬剤 (点滴・ 内服)	・治療に影響する薬は中止です その他の薬は今まで通り内服 です ・身長、体重測定	・点滴を午前中。 ・治療に影響する薬は中止です その他の薬は6時内服です	より開始します その他の全での内服薬を 中止します	・点滴をします	・医師の指示のもと 今までの内服薬を開始です		【退院の目: ・食事が開始になければ退防	なり、腹痛の出現が
<u>処置</u> 検査	· 血液検査			・胃内視鏡検査 ⇒食事開始日決定 ・血液検査			ありま ・紹介:	師より退院時の説明が ます 元へお手紙があれば しします
食 事		朝食から何も食べられません 水分も朝の内服以後できません	- 絶食 治療後3時間経過したら、Ns見守り のもと飲水できます	・水、お茶	・朝より (検査の結果で) 潰瘍流動食開始	・潰瘍食五分粥開始	・全粥 ・診察者 ・会計(ありる ・計算者	券をお返しします は医事課の者より説明が
安静度	・制限ありません	・制限ありません	・治療後はベッド上安静 ・2時間後トイレ、洗面時のみ歩行可	・制限ありません	・制限ありません			りになる際にネームバンド
清潔排泄	・入浴			・清拭	・シャワー可 ――――			
振さん及び ご家族への 説明 その他	・主治医より、病気や 治療について説明があります →承諾書にサインをして いただきます ・看護師が症状、その他の 病気がないか、内服中の 薬などについてお尋ねします ・医療安全の為ネームバンドを つけます		・治療後主治医が治療の結果、 今後の見込みについて 説明します *治療後の第1回目の排便は 黒い便が出ていないか名 黒い便が出たら、流さないて	 毎回見てください	・薬剤師が新しい錠剤 について、説明します ・退院後の食事の注意点につい ください	·.XI	院費用の概算を希望され でにお申し出ください	れる方は、前日の16時

- (注) 2 病名(主要症状等)などは、現時点で考えられるものであり、今後検査を進めていくにしたがって変わり得るものです
- (注) 3 入院予定時期については、現時点で予想されるものです。何か御不明な点がありましたら担当主治医もしくは看護師にお尋ねください

(受け持ち看護師):

【退院後の注意点】

- ・一旦普通便(黄色便)になっていた後、黒い便がでたらすぐに病院に連絡をして受診して下さい。
- 許可があるまで、禁酒です
- ・退院後1週間は激しい運動と長湯、小旅行はしないで下さい
- ・仕事は力仕事でなければ、支障はありません
- ・退院後は米飯でよいですが、柔らかく消化の良い刺激物を避けた食事を食べて下さい。
- ・次回、外来日に血液検査(採血)、病理結果の説明があります

特別な栄養管理の必要性: 何・無

熊本中央病院

(096)-370-3111

- •平日8:30~17:00
- →主治医に相談し受診するかどうかを決める

ЕD

- ・夜間及び休日(上記以外)
- →当直医に相談
- →当直医の判断により、 必要時主治医に連絡

薬剤師: 栄養士:

(主治医)